

## 平成29年度の新体制がスタート!



柴田雅也副議長



加納洋一議長

議員力の向上をはかり、定数削減による影響が生じないよう議会機能の強化をめざします

議長 **加納 洋一**

平成12年笠原町議初当選。合併後、建設常任委員長、議会運営委員長、副議長、監査委員などを歴任。（現在4期目、笠原町議2期）

議長を補佐し、住民福祉の向上について常に公正中立な開かれた議会をめざしてまいります

副議長 **柴田 雅也**

平成19年初当選。以来、建設常任委員長、総務常任委員長、第一決算特別委員長、議会活性化研究会長などを歴任。（現在3期目）

### 「ごまごまご」

多治見市議会 議長 **加納 洋一**  
多治見市議会 副議長 **柴田 雅也**

日頃、市民の皆さまには市政および市議会に対し、温かいご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

市議会は、一昨年の改選から2年が経過し、任期の折り返し点を迎えました。今回、議長および副議長を改選し、新たな体制でスタートすることになりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年度は、議員定数の見直しのため、議員定数特別委員会を設置して議論した結果、議員定数を次回改選時より現行の24人から21人へ変更することとしました。これは、これからの社会情勢を勘案しつつも、単に行財政改革の視点だけでなく、多様な民意を十分に反映し議会の活性化を図っていくことができるよう議会として精一杯取り組んだ成果であると考えます。

今年度は、平成32年度の完成をめざす駅南市街地再開発事業の実施や、精華小学校附属愛児幼稚園、昭和小学校近接校対応調理場の建設が始まります。また、今回で11回目を迎える国際陶磁器フェスティバル美濃17を開催することとなっています。

厳しい財政状況のほか、多治見市が抱える様々な課題に対し、議会も市民の皆さま、行政と一緒に、よりよい多治見市となるよう取り組んでいかなければなりません。

私たちは、市民と議会との対話集会をはじめ、さまざまな場面で市民の皆さまのご意見をいただきながら、更に切磋琢磨し、議員ひとりひとりがスキルアップすることで議会機能の充実を図りたいと考えておりますので、今後ともご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。